

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有有価証券……償却原価法

その他有価証券

時価のあるもの……決算期末日の市場価格等に基づく時価法

(2) 引当金の計上基準について

貸倒引当金……奨学資金貸付金の回収不能による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、それ以外の特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税等の処理方法

税込方式

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次の通りである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	100,605,494	100,000,000	0	200,605,494
有価証券	187,020,000	0	116,836,000	70,184,000
小計	287,625,494	100,000,000	116,836,000	270,789,494
特定資産				
奨学金貸付金	192,601,166	24,040,000	19,714,409	196,926,757
定期預金	61,700,000	20,000,000	0	81,700,000
当座預金	10,000,000	0	10,000,000	0
有価証券	81,946,855	0	37,267,889	44,678,966
小計	346,248,021	44,040,000	66,982,298	323,305,723
合計	633,873,515	144,040,000	183,818,298	594,095,217

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	200,605,494	2,500,000	198,105,494	0
有価証券	70,184,000	13,456,000	56,728,000	0
小計	270,789,494	15,956,000	254,833,494	0
特定資産				
奨学金貸付金	196,926,757	0	196,926,757	0
定期預金	81,700,000	0	81,700,000	0
当座預金	0	0	0	0
有価証券	44,678,966	0	44,678,966	0
小計	323,305,723	0	323,305,723	0
合計	594,095,217	15,956,000	578,139,217	0

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は
 次の通りである。

(単位：円)

科目	帳簿価格	時価	評価損益
第351回国債(10年)	50,000,000	50,807,650	807,650
合計	50,000,000	50,807,650	807,650

5. 引当金の内訳

引当金の内訳は次の通りである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少高	当期末残高
貸倒引当金	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、仮払金、未払金、預け金、前払金および
 預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に示す通りである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
当座預金	1,881,224	6,824,622
定期預金	237,000	237,000
普通預金	4,742	3,668
振替貯金	5,451,746	1,265,124
預け金	11,527	25,967
流動資産合計	7,586,239	8,356,381
預り金	12,248	0
流動負債合計	12,248	0
次期繰越収支差額	7,573,991	8,356,381